

令和4年度 事業計画書

1. 事業活動方針

近年、新型コロナウイルス感染症により、私たちの社会活動は、大きな影響を受けました。また、国際情勢の急激的な変化が加わり、日本の経済情勢や雇用環境は、依然として厳しい状況にあります。

当シルバー人材センターでは、会員の豊富な知識・経験を活用できる、就業機会の確保・提供を推進し、地域の活性化のため、事業を運営してまいります。

2. 事業内容

【1】受託事業の拡大

(1) 事業目標

項目	当年度目標値	前年度目標値	前年比
会員数 (人)	325	308	105.5%
契約金額 (千円)	141,241	133,643	105.7%
就業率 (%)	82	84	97.7%
受託件数 (件)	1,980	1,890	105%

(2) 会員増強

- ① 入会説明会を定期的を開催する。(年12回)
- ② 顧客や会員などの口コミにより入会促進を図る。
- ③ 会員募集チラシの全戸配布を継続的に実施する。
- ④ 町広報誌や、公共施設を活用し、広く町民に告知する。
- ⑤ 退会者の退会理由の要因分析を実施し対策を講じる。
- ⑥ ホームページを活用し、就業情報を定期的に提供する。
- ⑦ 入会促進ビデオを有効活用する。
- ⑧ 会員のネットワークを活用し、居住地ごとに入会促進を図る。
- ⑨ 社会参加活動(教室・講座)を通じたセンターの周知・会員獲得を図る。
- ⑩ ゴールド会員制度創設のための調査研究を行う。
- ⑪ **会員獲得推進委員を設置し、戸別訪問等により、入会促進を図る。**
- ⑫ 会員紹介運動の実施。入会者・紹介者に対する特典付与等を検討する。
- ⑬ 女性正会員数の拡充を図る。

(3)就業機会の開拓

- ① 顧客へセンターの業務内容や受託可能な職種をPRする。
- ② 未就業会員解消への取り組みを積極的に実施する。(就業相談、声掛け)
- ③ お仕事(就業機会)募集チラシの配布。
- ④ 会員の特技、資格、経験の再精査をして就業に結び付ける。
- ⑤ 企業等に請負、委任事業以外に派遣事業もPRして就業形態の多様化を図る。
- ⑥ 臨時職員の採用を検討する。(発注者訪問、事務補佐)
- ⑦ 高齢者活躍人材確保育成事業の活用(シルバー人材センターに関する周知・広報)を推進する。
- ⑧ 減少傾向にある公共事業については受託条件の精査・改善を図る。
- ⑨ 新規事業開拓
 - ア) 寒川町内の空き家対策に対応するための体制づくりの推進。
 - イ) 農地・休耕地対策につながる就業機会の調査研究
 - ウ) 諸事情により墓地清掃ができないご家庭の清掃代行業務の調査研究
- ⑩ 介護保険・生活支援サービス事業(訪問型サービスA)の拡大。
- ⑪ 女性会員の就業機会(子育て支援等)確保に向けた調査研究

【2】シルバー派遣事業の推進

派遣事業にて新規職種開拓を行う。

【3】有料職業紹介事業の推進

臨時的・短期的な雇用を求めている高齢者に随時職業紹介を行う。

【4】就業に必要な知識及び技能習得のための講習会を開催

- ① 職種や安全操作の必要な講習会を継続する。(植木・襖・刈払い機)
- ② 就業需要の有る職種を研究し、その職種の実施に向け必要な講習会を開催する。(役場、社協と連携し来年度開始予定の訪問型サービス事業の基盤づくり)
- ③ 会員の持っている技術・技能・資格・経験等を整理し、活用できる職種に合った講習会を実施する。
- ④ 技能職種班に技術・技能伝承の講習会を実施する。

【5】普及啓発活動の展開

- ① 会報誌「シルバーさむかわ」を発行する。
- ② 「事務局だより」(A4)を発行し、理事会、委員会、事務局等からの情報提供の場とする。
- ③ ホームページの適宜更新を含め、内容を常に見直し、入会者及び新規顧客の獲得を図る。
- ④ PRチラシの配布(全戸配布又は地区限定配布)を行う。
- ⑤ 賛助会員の募集を図る。

【6】安全就業の推進及び交流事業の推進

- ① 安全就業推進委員会にて安全対策方針を策定する。
- ② 安全講習会の開催をする。
- ③ 会員交流事業（互助会・サークル等）を推進する。
- ④ 会員ボランティア活動を継続する。

【7】独自事業の展開

- ① パソコン教室の開催
- ② ガーデニング教室の開催
- ③ シルバー農園（休耕地活用）の拡大。

【8】その他

- ① 就業に関する相談を随時実施
- ② その他必要な事業を随時実施